



浪川 稜馬

生年月 1992年12月神奈川県生まれ
 最終学歴 2017年東京都市大学大学院
 工学研究科建築学専攻修了
 業務経歴 2017年
 (株)安井建築設計事務所入社
 現在東京事務所設計部主査
 ●担当した主なプロジェクト
 2017年 エービーシー商会本社ビル
 2018年 静岡県下田市庁舎
 2019年 岐阜県本巣市庁舎
 2022年 千葉県印西市複合施設 PFI
 2023年 ポートレース場スタンド
 2023年 神奈川県二宮町役場
 2024年 ポートレース場競 整備棟
 2025年 S社テナントビル

■青年技術者のことば

私は設計を行う上で、「問いを見つけ続けること」と「多様な視点をつなぐこと」を大切にしています。

与えられた条件だけでなく、その背景にある課題や可能性を読み解くために、敷地や地域、使い手の中に潜む疑問や違和感を見逃さず、その問いに向き合うことで、新たな提案や価値の創出につなげたいと考えています。

また、建築は都市や地域との関係性の中で成立するだけでなく、一人ひとりの行動や体験に寄り添うことが重要であると考えています。

そのため、都市から建物、人の行動まで多様なスケールを何度も往復しながら設計を進めることを心掛けています。

これまでの設計の中で、発注者や利用者、施工者、構造・設備設計者など、多くの人々との対話を重ね、目標や考え方を共有しながら、多様な視点を束ねることで、一人ではたどり着けない建築を実現していく楽しさを学びました。私の考えは今なお検証と更新の途中にありますが、今回の受賞を励みとしながら問い続ける姿勢を大切にし、人々の暮らしや地域に新たな価値を生み出す設計者を目指して、今後も研鑽を重ねていきたいと思っています。

■すいせん者

中原岳夫
 (株)安井建築設計事務所
 東京事務所副所長 兼 設計部長



【岐阜県 本巣市庁舎】



【千葉県 印西市複合施設 PFI】